

萩まちじゅう博覧会プログラム 申し込み用紙

令和7年10月17日(金)～11月30日(日)開催

◆基本情報

記入例を参考に、太枠内をご記入ください。
「*」マークがついた欄は必須項目です。

実施者(もてなす人)のお名前(ニックネーム、団体名、店名も可)

ふりがな*必須		記入例)はぎ まちはく
お名前*必須		記入例)萩 まち博
プロフィール *必須(45文字程度)		
	記入例)萩の良さを感じてリターンし、萩のことを学び直してガイド活動を始めた、古地図ガイドです。	
参加者に向けてひとこと *必須(20文字程度)		
	記入例)歴史の面影が残る萩の町並みをガイドと一緒に、深く・おもしろく歩いてみませんか？	

◆プログラム内容

記入例を参考に、太枠内をご記入ください。
「*」マークがついた欄は必須項目です。

プログラムのタイトル *必須(17文字程度)			
	記入例)藍と水にまつわる萩城下の裏道さんぽ		
プログラムのキャッチコピー *必須(30文字程度)			
	記入例)古地図を片手に、ぶらり萩あるき		
プログラムの説明 *必須 200文字程度。 プログラムの魅力や楽しみ方を 具体的にお書きください。箇条書き でもOK			
	記入例)萩は今も、江戸時代の古い地図が使えるまち。案内人の話に耳を傾ければ、旅は深く、よりおもしろくなります。このプログラムでは、古地図を片手に、萩の旧城下を流れる藍場川をたどり、ふだんはあまり通ることのない城下町の裏道をさんぽします。途中には、萩の「藍」文化を伝える水車跡や藍玉座跡にも立ち寄ります。		
カテゴリ *必須 メインのカテゴリを 1つだけ選択してください。	☐ 人と暮らしに出会う	☐ 技やなりわいに触れる	☐ 食のひとときを楽しむ
	☐ 歴史と文化を感じる	☐ 大地と自然に遊ぶ	☐ まちと風景を巡る
キーワード3つ *必須 関連するキーワードを3つまで 選択。選択肢にない場合は空白部 分にお書きください。	☐ #暮らし ☐ #自然 ☐ #あそび ☐ #文化財 ☐ #手仕事	☐ #文化 ☐ #めぐる ☐ #新しい ☐ #古民家 ☐ #ものづくり	☐ #歴史 ☐ #たべる ☐ #アート・芸術 ☐ #景色

◆プログラム内容

記入例を参考に、太枠内をご記入ください。
「*」マークがついた欄は必須項目です。

過ごし方
*必須
行程や体験の流れを
順番に書いてください。

記入例)①集合・受付→萩博物館出発→②中の総門、外堀→③新堀川→④藍場川→⑤水車筋→⑥藍玉座跡→⑦萩・明倫学舎(休憩)→⑧萩城城下町(伊勢屋横町、菊屋横町)→⑨萩博物館着 終了・解散

ターゲット
(こんな人におすすめです)
*必須 選択肢にない場合は、
かつこの中にお書きください。

☐ おひとりさま ☐ 家族連れ ☐ 友人同士
☐ 夫婦・カップル ☐ ()が好きな人

出会えるおたからは？(プログラムで活かす萩のおたから:自然/文化/産業/歴史など萩の魅力・素材・場所)(活用するおたからを3つ程度挙げてください。説明は箇条書きでも大丈夫です。)

おたから①の名前
*必須

記入例)萩城外堀

おたから①の説明
*必須 (40文字程度)

記入例)萩城内と城下町を分けた外堀。かつては武士や馬が行き交う馬場もあった。

おたから②の名前

記入例)藍場川

おたから②の説明
(40文字程度)

記入例)江戸時代中期に開削された。太鼓湾近くを出発点とし、三角州の南側を縫うように流れる。

おたから③の名前

記入例)藍玉座跡

おたから③の説明
(40文字程度)

記入例)江戸時代に藍色の染料の元となる藍玉を製造した。かつては「藍場」とも呼ばれていた。

◆開催情報

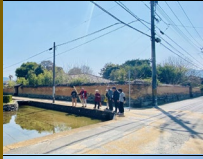
記入例を参考に、太枠内をご記入ください。
「*」マークがついた欄は必須項目です。

開催日*必須				10月17日(金)～11月30日(日)の期間中に実施してください。
		例) 10月25日(土)、11月22日(土)		
時間*必須				※申し込み時に確定が難しい場合には、仮の日程で書き、「後日変更の可能性あり」とお書きください。
		例) 13時30分～15時30分		
実施エリア*必須		旧萩・旭・川上・福栄・むつみ・須佐・田万川(地区名:)		
集 合 場 所 * 必 須	施設名			例) 萩博物館 正面玄関前
	郵便番号	〒	例) 〒758-0057	
	住所			例) 萩市堀内355
	アクセス方法			例) [車]萩博物館前駐車場 徒歩すぐ [萩循環まあるバス]東回り「萩博物館前」下車 徒歩すぐ
	駐車場	☐ あり () ☐ なし		
料金*必須 条件によって料金が異なる場合はそれぞれ表示してください。				例) 1,000円
お支払い方法*必須		☐ 現金 ☐ クレジット ☐ コード決済		
定員*必須		☐ あり: 最小 名～最大 名 / 組 ☐ なし		
年齢制限*必須		☐ あり: () 歳以上 () 歳以下 ☐ なし		
準備するもの				例) 歩きやすい服装、飲み物、帽子
注意事項 あらかじめ参加者の方に伝えておきたいことをお書きください。				例) 少雨決行。警報級の荒天が事前に予想される場合には、当日朝までに開催の有無を決定しご連絡いたします。
予 約 * 必 須	予約方法と予約先 確実に確認・連絡が取れるものをお選びください。	☐ 電話		
		☐ Eメール		
		☐ HP/SNS	URL	
	受付可能な曜日・時間	曜日、 時 分～ 時 分 ☐ 随時		
予約申込期限		☐ 開催日の 日前まで / 月 日まで ☐ 当日受付可		
キャンセル規定*必須 「有」の場合は規定をお書きください。		☐ 有 ☐ 無 日前: ご予約料金の %		例) 前日: ご予約料金の50% 当日: ご予約料金の50% 無断キャンセル: ご予約料金の100%

※記載内容に不足があると、博覧会のプログラムとしてご紹介できない場合がありますのでご了承ください。

◆写真

※写真は、貼り付けるだけでなく、**画像データ**もご提供ください。

	写真	写真の説明(40文字以内)	写真例	写真の説明例
もてなす人 *	もてなす人の顔写真(雰囲気のよい、できれば笑顔の写真)			例) プロフィールと同じ
写真1 *	このプログラムのメインとなる「おたから」の写真			例) 藍場川の船回しと藍玉座跡
写真2				例) 中の総門跡から見る萩城外堀。土地の高低差にも注目して歩きます。
写真3				例) かつての武家屋敷にあったイヌマキの大木
写真4				例) 萩美術館の建物のそばを流れる藍場川
写真5				例) 古地図と現在の町並みを見比べながら歩きます。

※基本的に横位置で撮影したものをご用意ください。縦位置の写真は、事務局で加工する場合があります。

※写真1がプログラムを紹介する際のメインの写真になります。

一番知ってほしい、一番見てほしい萩のおたから(萩の魅力、萩の素材、萩の場所)が伝わる写真を選択してください。

※写真2以降がない、という場合には、後日追加提供をお願いする場合があります。

◆提出前チェックシート(提出前にご確認ください！) *必須

プログラムでとりあげるおたからは下記の「萩のおたから」の基準に沿っていますか？

- ☐ ①本物であること
萩で生まれ、萩で育てられ、
萩にあるもの、または萩に関係するもの
- ☐ ②一定の時間、継承されてきたもの、
世代を超えて継承されてきたもの、
これからの世代に伝え渡していきたいもの

- ☐ 申込受付・参加費(キャンセル料含む)のやりとりは、実施者が対応します。

写真の準備はできていますか？

- ☐ もてなす人の顔写真(雰囲気のよい、笑顔の写真)
☐ おたからの魅力やプログラムを楽しむイメージが伝わる写真3～5枚

***提出方法:メールに、申し込み用紙(エクセル)と
写真を画像データ(JPGやPNG)で添付してご提出ください。
データサイズが大きい場合、複数に分けるかファイル転送サービスをご利用ください。**

***提出先/問い合わせ:萩まちじゅう博覧会事務局(萩市まちじゅう博物館推進課)
machihaku_jimu@city.hagi.lg.jp 電話:0838-25-3290**

◆実施者と担当者が異なる場合の連絡先

※実施者や申込先と異なる場合のみ、下記の欄にお書きください。

お名前	
TEL	
Email	